

福岡銀行のあゆみ

明治10年9月

第十七国立銀行創業

昭和20年3月

福岡県下に本店を置く株式会社十七銀行、株式会社筑邦銀行、株式会社嘉穂銀行及び株式会社福岡貯蓄銀行が戦時下における政府の方針に即応して昭和20年3月解散合併し、株式会社福岡銀行を設立（設立日：昭和20年3月31日 資本金：25,000千円 本店：福岡市）

昭和24年6月

福岡証券取引所に上場

昭和26年4月

乙種外国為替銀行の認可を受ける

昭和39年4月

福岡県及び福岡市、北九州市、久留米市など県内主要都市の指定金融機関となる

昭和41年2月

電子計算システム稼働

昭和49年11月

九州で初めての海外コルレス銀行となる

昭和50年8月

新本店完成

昭和52年6月

総合オンラインシステム稼働

昭和53年10月

東京証券取引所及び大阪証券取引所市場第二部に上場

昭和55年7月

担保付社債信託法に基づく受託業務認可

昭和55年9月

東京証券取引所及び大阪証券取引所市場第一部に上場

昭和62年8月

第1回無担保転換社債発行（200億円）

平成2年5月

新オンラインシステム稼働

平成6年1月

信託業務取扱開始

平成6年5月

「福銀シーサイドセンター」竣工・稼働

平成8年10月

増資（資本金573億円）

平成9年9月

第2回劣後特約付無担保転換社債発行（500億円）

平成12年1月

株式会社広島銀行との間で「共同利用型基幹システムに関する最終合意書」を締結

平成12年4月

中期経営計画「新世紀プラン」スタート（平成15年3月まで）

平成12年9月

福銀リース株式会社の株式を株式会社日本リースへ譲渡

平成12年9月

「法人ビジネスセンター」福岡市に開設

平成12年10月

「ふくぎん経営者クラブ」設立

平成13年4月

「保険窓販」取扱開始

平成14年1月

当行の「共同利用型基幹システム」が本格稼働

平成14年10月

生命保険商品の販売業務開始

平成15年1月

福岡銀行と広島銀行の「共同利用型基幹システム」の本格稼働

平成15年4月

中期経営計画「新世紀プランII」スタート（平成18年3月まで）

平成15年5月

ふくおか債権回収株式会社設立